

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	113	施策	男女共同参画の推進
管理事業	男女共同参画事業	所管部局	市民部

1	所管 室課	人権政策室	事業名	DV防止対策事業			
事業概要							
DV防止対策							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護等のために、相談を実施した。合わせて、イベントのブース出展やホームページ、SNSでの情報発信を通じてDV防止に向けた啓発を実施した。 ・ DVに関する相談件数 令和5年度…730件 令和6年度…732件 令和7年度…818件			決算額 (千円)	541	545	615	※課題があるものは■ □ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	53.4	56.0	47.4	□ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 ■ 持続可能性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容
			DV相談件数が年々増加していることに加え、令和6年度の女性支援法施行に伴い、DV以外の困難な問題を抱える女性からの相談・支援にも対応している。障がい者虐待、高齢者虐待、児童虐待等の様々な問題が複雑化・複合化したケースも増加し、支援内容も多様化していることから、関係機関等との連携はもとより相談体制の見直しが必要である。				拡充 専門的知識を有する相談員の配置を検討する。

2	所管 室課	人権政策室	事業名	ダブルリボンプロジェクト基金積立事業			
事業概要							
ダブルリボンプロジェクト基金積立							
寄附			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
DV及び児童虐待防止に関する取組の財源として、Wリボンバッジの売上金のほか、企業や市民からの寄附金等をダブルリボンプロジェクト基金に積み立てた。 (1) Wリボンバッジの販売個数及び金額 令和5年度…1,421個、396,300円 令和6年度…1,101個、312,300円 令和7年度…1,848個、491,220円 (2) 寄附金の件数及び金額 令和5年度…39件、764,661円 令和6年度…41件、759,786円 令和7年度…40件、721,381円			決算額 (千円)	1,183	1,050	1,317	※課題があるものは■ □ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	39.1	32.8	33.2	□ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 ■ 持続可能性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容
			基金への寄附額は減少傾向にあるため、 回復に向けた取組が必要である。				
			継続				
Wリボンプロジェクト の周知に努め、安定し た基金運営を行う。							

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	113	施策	男女共同参画の推進
管理事業	男女共同参画事業	所管部局	市民部

3	所管 室課	人権政策室	事業名	男女共同参画事業		
事業概要						
男女共同参画プラン策定・推進、啓発						
活動実績		年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
(1) すいた男女共同参画プランの推進 男女共同参画社会の実現に向けた取組を総合的かつ計画的に推進するため、男女共同参画審議会の答申を受けて第6次すいた男女共同参画プランを策定した。 また、男女共同参画の推進に関する施策の実施状況について、具体的な数値や成果を示した年次報告を作成し、公表した。 ・男女共同参画審議会開催回数 令和5年度…0回 令和6年度…2回 令和7年度…4回 (2) 中学生向け啓発冊子「エール」の発行 年に1回市報すいたに男女共同参画推進のための特集記事を掲載した。また、中学生向けの啓発冊子「エール」を市内中学生に対し配付し、啓発を行った。		決算額 (千円)	1,113	2,914	2,871	※課題があるものは■ □ 市民ニーズ、社会的役割
		一般財源 の 比率(%)	100.0	100.0	100.0	■ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画 の方向性・内容	
		男女共同参画意識の醸成には継続した啓 発が有効であると考えられる。市民や事 業者に対して効果的な手段を検討してい く必要がある。			継続	
					引き続き効果的な啓発 方法を検討しながら実 施する。	

4	所管 室課	人権政策室男女共同参画センター	事業名	男女共同参画センター管理事業			
事業概要							
男女共同参画センター管理							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
令和6年3月の教育センター移転に伴い、利用者は減少している。 ・施設利用件数及び延利用者数 令和5年度 …利用件数3,632件、延利用者数51,355人 令和6年度 …利用件数2,937件、延利用者数39,220人 令和7年度 …利用件数2,682件、延利用者数39,100人			決算額 (千円)	35,933	34,244	54,119	※課題があるものは■ □ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	92.5	93.2	70.3	□ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 ■ 持続可能性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画 の方向性・内容	
			建築後39年が経過し、設備の機能低下等 が進んでいることから、大規模改修工事 により施設や設備の更新を行う。 また、工事に合わせて対面相談室の設置 など機能の強化を図っていく。			継続	
						令和8年度から9年度 にかけて、大規模改修 工事を実施する。	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	113	施策	男女共同参画の推進
管理事業	男女共同参画事業	所管部局	市民部

5	所管 室課	人権政策室男女共同参画センター	事業名	男女共同参画センター主催事業			
事業概要							
男女共同参画センター運営、男女共同参画センター主催講座等、男女共同参画センター保育							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
(1) 主催講座事業 オンライン講座も取り入れ、多様な市民ニーズに応じた開催方法により実施。 令和5年度…講座数36講座、延開催回数91回、延受講者数1,466人 令和6年度…講座数35講座、延開催回数81回、延受講者数1,538人 令和7年度…講座数40講座、延開催回数78回、延受講者数1,332人			決算額 (千円)	26,587	30,874	34,057	※課題があるものは■ □ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	99.5	99.4	99.5	■ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性
(2) 保育事業 ・保育スタッフ延活動人数 令和5年度…342人 令和6年度…299人 令和7年度…292人 ・保育回数 令和5年度…73回 令和6年度…58回 令和7年度…58回 ・延保育児数 令和5年度…306人 令和6年度…291人 令和7年度…276人			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容
			講座の受講者募集において、新たに始めたInstagramを中心に、SNSの効果的な活用を進め受講者の獲得につなげた。 講座の企画においては、テーマや目的の整理をより丁寧に行った。また、募集ちらしのデザイン性を刷新し、より魅力的なものにすることで、関心を持ってもらえるよう努めた。 様々に工夫をしているものの、講座の受講者数及び保育の利用人数は減少している。市民のニーズや生活スタイルについての検討を深めながら、事業に取り組む必要がある。				継続
							講座について、より関心を持ってもらえるよう、また、開催曜日等の工夫で受講しやすくなるよう努めていく。

6	所管 室課	人権政策室男女共同参画センター	事業名	男女共同参画センター啓発事業			
事業概要							
男女共同参画センター啓発、男女共同参画センター調査研究、男女共同参画センター情報収集・提供							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
(1) 広報事業 広報誌「ソフィア」の発行や、ホームページ、Instagram、Line、Facebook、Xの更新を随時行い、男女共同参画の意識啓発及びセンターの事業の広報を行った。 ・ソフィア発行回数・部数 令和5年度…2回 令和6年度…2回 令和7年度…2回 (各回6,500部発行) ・Instagram投稿数(令和7年度から開始) 令和7年度…46件 ・Facebook投稿数 令和5年度…33件 令和6年度…15件 令和7年度…15件 ・X(旧Twitter)投稿数 令和5年度…80件 令和6年度…75件 令和7年度…21件			決算額 (千円)	4,663	4,556	4,456	※課題があるものは■ □ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	100.0	100.0	100.0	■ 有効性 ■ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性
(2) 調査研究事業 令和7年度は「情報ライブラリーの蔵書と利用状況」をテーマに、データの抽出、分析作業を進めた。令和8年度に報告書をまとめる予定。 (3) 情報ライブラリー事業 ・図書貸出冊数 令和5年度…2,763冊 令和6年度…2,294冊 令和7年度…1,848冊 ・情報ライブラリースタッフ延活動人数 令和5年度…475人 令和6年度…339人 令和7年度…280人			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画 の方向性・内容	
			「ソフィア」を通して男女共同参画についての視点や意図を周知している。タイムリーな特集や、実施した講座の内容紹介など読む人にとって気付きが得られる内容の掲載に努めた。 情報ライブラリーの貸出冊数は、減少傾向が続いている。講座受講者への関連図書の案内は反応が良く、新たな利用登録につながっているが、大きな利用拡大にはなっていない。スタッフ活動は、登録者の減少により延べ活動人数が減少しており、今後の方向性の検討が必要。			継続 令和8年度は、大規模改修工事を行うため情報ライブラリー事業は休止するが、他の手法を活用して情報発信を継続していく。	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	113	施策	男女共同参画の推進
管理事業	男女共同参画事業	所管部局	市民部

7	所管 室課	人権政策室男女共同参画センター	事業名	男女共同参画センター相談事業		
事業概要						
男女共同参画センター相談						
活動実績		年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
(1) 電話相談件数(女性対象) 令和5年度…669件 令和6年度…692件 令和7年度…955件 (2) 悩み・DV相談件数(女性対象) 令和5年度…219件 令和6年度…233件 令和7年度…275件 (3) 法律相談件数(女性対象) 令和5年度…36件 令和6年度…33件 令和7年度…47件 (4) 男性のための電話相談(男性対象) 令和5年度…43件 令和6年度…68件 令和7年度…52件		決算額 (千円)	5,797	6,566	6,477	※課題があるものは■ □ 市民ニーズ、社会的役割
		一般財源 の 比率(%)	79.1	100.0	100.0	■ 有効性 □ 効率性
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			□ 公平性 □ 持続可能性	
		女性対象の電話相談は、国の補助金が終了した令和6年度以降も、補助金により拡充した実施日時を維持したままで実施している。 男性のための電話相談に関しては、令和7年度は件数が減少したが、具体的な内容の相談が増えてきており、引き続き安心して利用してもらえるよう努める。			今後の実施計画 の方向性・内容	
					継続 各種相談窓口の利用者が増えるよう、より効果的な周知を図っていく。	

8	所管 室課	人権政策室男女共同参画センター	事業名	DV防止対策事業			
事業概要							
DV防止対策							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
市民向けのDV防止対策講座や中学生等を対象としたデートDV予防啓発出前授業を実施した。その他、Wリボンプロジェクトとして11月に講演会や講座など様々な催しを実施した。 (1) DV防止対策講座事業 令和5年度…講座数7講座、延開催回数15回、延受講者数117人 令和6年度…講座数6講座、延開催回数10回、延受講者数139人 令和7年度…講座数5講座、延開催回数9回、延受講者数99人 (2) デートDV予防啓発事業 ・出前授業実施校数 中学生 令和5年度…14校 令和6年度…11校 令和7年度…13校 高校生 令和5年度…2校 令和6年度…2校 令和7年度…2校 大学生 令和5年度…1校 令和6年度…1校 令和7年度…1校			決算額 (千円)	1,369	1,211	909	※課題があるものは■ □ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	32.4	47.9	27.3	■ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容
			市民向けのDV防止対策講座については、受講者を集めるために、テーマ選びやタイトルに工夫が必要である。 中学校向けのデートDV予防啓発出前授業については、昨年度から2校増加し、学校からの依頼の定着がみられる。引き続き丁寧な案内を行うなど、多くの中学校で出前講座を実施できるよう努める。				
			継続				受講者に、より伝わりやすい内容となるよう工夫しながら実施する。

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名